

# 第 1 号 議 案

## 令和 5 年度事業報告書

(令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日)

令和 5 年度当協会の事業等について報告いたします。

### 1 会員の状況

正会員 13 社 (前年度末比±0 社)

賛助会員 24 社 (前年度末比-2 社) 退会：(株)マザーブレイン、サントリー(株)

### 2 理事会・総会の開催

- 1 令和 5 年 5 月 26 日 (金) 東京都渋谷区のリゾートトラスト東京ビル中会議室にて、本年度第 1 回理事会並びに第 11 回通常総会を開催。

理事会議題 ① 令和 4 年度事業報告並びに収支決算報告承認の件

② 令和 5 年度事業計画並びに収支予算審議承認の件

総会議題 ① 令和 4 年度事業報告並びに収支決算報告承認の件

② 令和 5 年度事業計画並びに収支予算審議承認の件

総会終了後、懇親パーティーを開催。ご来賓として経済産業省よりの 2 名を含め、正会員等約 30 名のご出席をいただきました。

- 2 令和 6 年 1 月 23 日 (火) 東京都江東区の東京ベイコート倶楽部ボールルームにて、本年度第 2 回理事会を開催。

理事会議題 ① 令和 5 年 12 月までの事業報告並びに収支状況報告の件

② 新年度役員改選のため、役員人事方針等につき協議の件

③ 新年度事業計画大綱検討の件

理事会終了後、新年賀詞交歓会を東京ベイコート倶楽部グランドボールルームにて開催。ご出席者は、正会員、賛助会員及びご来賓として経済産業省から 1 名の約 70 名でした。

### 3 協会の各種事業について

#### (1) 調査研究事業

- 1 国内リゾートの歴史・風土・文化財及びそのエピソード等についての調査

前年度は、12 月 14 日～16 日に(株)マグナ.リゾートの浜名湖レークサイドプラザ

と KIARA リゾートへの訪問・見学を実施し、そのレポートをホームページに掲載しました。今年度は、ヒルトン沖縄瀬底リゾートのタイムシェアの訪問・見学を3月25日～27日に実施しました。大谷先生に報告書作成をお願いしており、後日ホームページに掲載する予定です。

## 2 タイムシェア研究会の開催

総会でお願いしたリゾートトラスト社の「50年定期借地権付きリゾート会員権」についての講演を、令和5年8月31日（木）リゾートトラスト東京ビル大会議室にて開催しました。講師はリゾートトラスト(株)経営企画部副部長・松下浩子様をお願いし、約1時間半講演と質疑応答を実施しました。これは、従来よりタイムシェア研究会で議論してきた所有権付き共有制の会員権の出口戦略のヒントになりうるのではないかとの考えから開催したものです。

出席者は、正会員、賛助会員（会員権の仲介業者等）及び関係者の方々約30名でした。なお、終了後場所を変えて情報交換会を実施し、約20名のご出席をいただき活発な議論が交わりました。

## (2) 研修会・セミナー事業

### 1 スタッフキャリアアップ研修講演会

今年度も、開催できませんでした。

### 2 支配人・管理者研修会

対面で開催することに意義がある研修会として開催を見合わせておりましたが、オンライン開催も可能との情報を講師の先生から入手し、実施しました。

令和5年7月6日（木）12:00～15:00に毎回講師をお願いしているアクティブプラス(株)の石月基樹先生により「これからのリゾートホテル業界のあり方、現場マネジメントの強化について考える」というテーマで実施しました。

参加者は、4社28名（当初申し込みは、6社30名でしたが、2社2名が急用で欠席）で、4名ずつ7グループのグループ討議方式で行いました。参加者の感想としては、非常に価値のある研修だったという声が多かった反面、やはりリアルで対面の方が良いという感想もありました。

## (3) 情報の収集と提供事業

### 1 ホームページによる情報提供について

#### イ ホームページの更新

ホームページのアクセス数を上げるため、従来から協会内のできごと、研究会の報告や常務理事の訪問先の調査・研究紀行文等ホームページ情報を大谷理事中心に随時更新してきました。さらに12年前から「クラブライフの提案」として、協会加盟会社のホテル訪問の調査研究レポートを大谷理事に

執筆をお願いし、ホームページに掲載しております。又、消費者相談室から悪質な業者情報について、随時お知らせすることとしていますが、今年度は特に情報は入っておりません。

#### ロ 協会ホームページへのアクセス数

昨年度からスマートフォンでも対応が可能となるよう、従来の net commons から word press というコンテンツに変更しました。以前のものはスマホではほとんど字が小さすぎて見えませんでした。今回のものは非常に見やすくなったと思います。変更につきましては、大谷先生の紹介で、工学院大学の先生にメンテナンスも含めお願いしております。

アクセス数は月別に下記の通りで、今年度は 109,367 件です。

4月	7,220	8月	7,500	12月	6,079
5月	7,771	9月	7,961	1月	7,644
6月	7,459	10月	8,087	2月	6,835
7月	8,014	11月	6,155	3月	6,788

#### 2 クラブとの共催イベントの実施

新型コロナウイルスの感染拡大により、イベントを開催するクラブもなく実施できませんでした。

#### 3 その他

- ・毎年恒例ですが、公益財団法人日本生産性本部よりレジャー白書についてのヒアリングがあり、それに対して情報提供を行いました。

#### (4) リゾネット事業

本年度のリゾネット参加施設は 12 社、国内 26 施設（前年度比±0）でスタート。前期末にパンフレット 18,000 部（前年度比-1,000 部）を配布済。

本年度のリゾネット利用者数（受入ベース）

4月	141	8月	731	12月	169
5月	246	9月	341	1月	211
6月	122	10月	286	2月	201
7月	371	11月	315	3月	286

本年度末までの利用者数合計 3,420 名（前年同期比 +18.4%）

前年同期利用者数合計 2,889 名

利用実績は昨年度を約 18%上回ってきており、新型コロナウイルスの感染拡大前の水準に戻りつつあります。旅行需要の高さがうかがえます。

こんな中でも、現状で送客の多いクラブは、セラヴィリゾート泉郷が大きく他を引き離してトップ、次いで鴨川リゾートクラブ、紀鉄クラブ。受入の多い施設は、断トツ（全体の約 8 割）でヴィラ北軽井沢エルウィングです。

#### （5）消費者相談事業

取扱件数、内容は別紙のとおりで、昨年度に比べやや減少しています。

本年度の特徴としては、相変わらず会員権の処分についての相談が寄せられています。特に共有制会員権の会員企業についての相談が多くありました。

しかも、消費者センター絡みの案件が多く、その案件ごとに各社の担当者と相談の上対応しました。

一般消費者に対しては、悪徳業者の表立った動きがなかったため、特に注意喚起情報の発信はありません。

## 4 その他の事項

4月21日（金）令和4年度の監査（佐藤監事・朽本監事）を実施。

6月12日（月）内閣府公益認定等委員会へ「令和4年度の事業報告、収支決算報告、令和5年度の事業計画、収支予算」をネットにて提出。  
同時に「公益目的支出計画の実施完了報告」を提出。

8月7日（月）内閣総理大臣より「公益目的支出計画の実施完了の確認書」が届く

10月23日（月）本年度上期の会計監査（佐藤監事）を実施。

以上

## 令和5年度消費者相談室取扱状況

(一社)日本リゾートクラブ協会

消費者相談室

1. 取扱件数	令和4年度	令和5年度	前年比増減
相談・問い合わせ	67	53	-14
苦情	0	0	0
合 計	67	53	-14

2. 相談問い合わせの内訳	令和4年度	令和5年度	前年比増減
協会の案内・資料請求など	15	20	5
会員権の売却検討	6	8	2
会員権の購入検討	2	2	0
加盟会社の問い合わせ	35	13	-22
非加盟会社の問い合わせ	4	4	0
事業化相談・業界調査	3	1	-2
その他	2	5	3
合 計	67	53	-14

3. 苦情の内訳	令和4年度	令和5年度	前年比増減
個 人	0	0	0
法 人	0	0	0
預託制	0	0	0
共有制	0	0	0
その他システム	0	0	0
会員権仲介取引	0	0	0
勧 誘	0	0	0
契 約	0	0	0
解約・預託金返還	0	0	0
利用・料金	0	0	0
その他	0	0	0
会員権仲介取引	0	0	0